

「脳卒中急性期の嚥下障害悪化に関する後ろ向き研究」

のための医療データ提供のお願い

広南病院長

当院では、脳卒中急性期における嚥下障害の研究を目的に、「脳卒中急性期の嚥下障害悪化に関する後ろ向き研究」を実施しています。

当院では、この研究のために過去に広南病院脳卒中ケアユニット（SCU）に入院した患者さんの、背景因子、臨床データ等の検討を行います。具体的には社会的背景因子、心血管危険因子、神経学的所見、検査所見、神経学的転帰、嚥下テスト結果です。

この研究は、文部科学省及び厚生労働省策定「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」における「自らの研究機関において保有している既存試料・情報を用いる研究」の内「人体から採取された試料を用いない研究」に該当する研究であるため、患者さんの同意を得ずに研究を行っております。

病院スタッフは、医療従事者としての守秘義務が課せられており、患者さんの個人情報固く守られています。学会発表あるいは論文報告の際には、患者さん個人が特定できないように配慮いたします。

この研究への医療データ提供の停止を希望される場合、また研究の内容についてより詳細な情報を希望される場合や質問等がある場合には下記の担当医師までお申し出ください。なお、医療データの提供を辞退されたことにより患者さんが治療上の不利益を受けることは一切ありません。

問い合わせ先

担当診療科	集中治療棟
担当看護師長	津田泰子
電話番号	022-248-2131

（掲示期間：2018年9月1日～未定）